2021年度 第1回 公益社団法人大阪社会福祉士会 理事会 議事録

日 時 : 2021 (令和3) 年5月22日 (土) 10時00分～11時45分

場 所 : 大阪社会福祉士会 会議室 zoom利用によるオンライン会議

【出欠状況確認】

出席：理事14名、監事1名

(理 事) 前川阿紀子、小尾智恵子、矢島繁一、中本勝也、石田慎二、小笠原範昭、山田美代子、
下條理恵、横田一也、浅野幸子、佐光 健、西野昭政、松尾洋輔、和田堅吾

(監 事) 森垣 学 【敬称略】

欠席：岩田敏郎理事 浅井俊之理事 中野博文理事 住吉正文監事 参席(事務局)直木慎吾

【定足数の確認】 本日の出席理事は14名、監事1名、本会定款第33条の規定により、本理事会の決議の定数を満たしていることの確認が行われた。

【議長の選出】 本会定款第35条により、前川会長が議長となる。

【議事署名人】 本会定款第34条2項により前川会長と森垣 学監事が議事録署名人となる。

【議 案】

第一号議案 2020年度公益社団法人大阪社会福祉士会 事業報告(案)

前川会長より、事業活動報告全般について説明があった。以下、担当理事ごとに各事業について説明が行われた。

- ・相談センター事業報告(案)について 小尾副会長 山田理事
- ・生涯研修センター事業報告(案)について 矢島副会長 小笠原理事 石田理事
- ・地域包括支援センターネットワーク委員会事業報告(案)について 下条理事
- ・独立型社会福祉士ネットワーク委員会事業報告計画(案)について 横田理事
- ・社会福祉士実習指導者養成委員会事業報告(案)について 横田理事
- ・国家試験受験対策・新会員入会支援委員会事業報告(案)について 中本副会長
- ・受託事業計画(案)について 前川会長

和田理事より、ウェブ対応での研修となった結果、受講を断念した方への支援策を検討してほしいとの意見があり、矢島副会長より、2021年は対面での研修を前提として企画している。現状緊急事態宣言が発出されているので、ウェブ受講ができるよう操作なども含めた支援を検討中であると説明があった。

松尾理事より、理事会資料の文体が混在しているので総会資料は統一するよう意見があった。

西野理事より、ホームレス支援事業は巡回対面相談でしか展開ができない。相談員に対するワクチン接種などの対策も必要と考えるので、委託元への働きかけも必要との意見があった。

佐光理事より、会員推移について最終前年同月比で44名の減少となった背景分析が必要である旨の意見があった。また、会員の年齢構成や入会年度ごとの入会率、府下養成校の卒業生数との比較なども検討材料となり得るので、入会率、入会者数の予測や退会者につなげてほしいとの意見があった。

議長より、承認可否を問うたところ、反対意見なく可決承認された。

第二号議案 2020年度 決算(案)について

直木事務局長より決算案について説明があった。公益法人会計処理3原則はそれぞれ達成されており、相談センター基金寄付金が大幅に増加したことから、正味財産期末残高は62,665,934円、前年比10,703,965円増となったが、相談センターへの寄付金が大きく貢献している旨報告があった。事業収入および事業支出共に大幅に減少し、経常増減額としては約50万円の赤字であるが、前年度と比べると収支の改善があった。これらはコロナ関連の助成金受領などの収入補填とともに、会議などがZoom開催に切り替わったことによる会場費、交通費などの支出減少の結果であると補足説明があった。

浅野理事より、研修計画の変更がきかずに会場費のキャンセル料が発生している点について質問があり、事務局より会場費の金額幅はあるが10件程度、約30万円程度のキャンセル料が発生したと回答があった。

議長より、承認可否を問うたところ、反対意見なく原案通り可決承認された。

第三号議案 2021年 定時総会について

前川会長より6月26日開催予定の総会次第、並びに総会議案について提案説明があった。

松尾理事より、大阪弁護士会ひまわり委員長職が今春改選され、辻川玉乃弁護士が後任の委員長となる旨の報告があった。外部理事候補を一部差し替え修正する旨を出席役員で了承した。

議長より承認可否を問うたところ、原案一部修正の上、可決承認された。

第四号議案 定款の一部改定について

矢島副会長より、引用条数の修正とともに、外部理事・監事の皆さんが会務として働かれた際の報酬謝礼を規程に基づき支払い可能となるよう条文を追加した旨の提案説明があった。

議長より承認可否を問うたところ反対意見はなく、原案通り可決承認された。

第五号議案 会員規則の一部改定について

平成26年に本規則に定めた日本士会への支払金額が変更となったものの、本規則条文の金額修正を失念していたため、改定案を上程する。本理事会で承認された後に、総会議案として上程すると提案説明があった。

議長より承認可否を問うたところ反対意見はなく、原案通り可決承認された。

第六号議案 成年後見にかかる相談センター基金規程 改定(案)について

小尾副会長より、後見活動時の少額補填の申請に関して、市町村助成の活用の中で後見人の責によらない事案に対応するため規程条文の修正を行った旨の提案説明があった。

議長より承認可否を問うたところ、文末に「附則2021.5.22施行」を追記する旨を確認し、原案一部修正の上、可決承認された。

第七号議案 役員等報酬等に関する規程(案) 新設について

定款第28条第3項に定める内容を役員報酬の新規規程として制定したいと提案説明があった。

議長より承認可否を問うたところ特に反対意見はなく、原案通り可決承認された。

第八号議案 事務処理規程 改定(案)について

本規程で会長ならびに事務局長の専決事項を定めているが、定款第31条第2項の追記改定に伴

い、専決事項の内容を見直し整理したと提案説明があった。

議長より承認可否を問うたところ特に反対意見はなく、原案通り可決承認された。

第九号議案 新入退会正会員の承認の件

入会申込書 退会届を回覧したのち、新入退会の承認がなされた。

【 報告・その他 】

【会長・副会長 業務執行状況報告】

資料に基づき、前川会長、小尾副会長、矢島副会長、中本副会長それぞれが自身の活動状況について説明がなされた。

【相談センター後見活動支援費支出に伴う基金取り崩しの件】

資料に基づき金額の報告があり、確認承認された。

3/16 運営会議 4/13 理事運営会議承認 17件/19件 1,735,500円

【その他】

綱紀案件について、1件は家裁より司法へ告発がなされたとの報告があった。

松尾理事より、倫理綱領違反は懲戒対象であるが、刑事処分後の対応では遅く、立件までの対応状況で不起訴となり得ることもある。会として不正等の事実認定した段階での処分認定が必要と考えるとの意見があった。

以上、すべての審議・報告を終えて11時45分理事会が終了した。

議事録作成 事務局長 直木慎吾

議事を正確に記録する為、下記の通り署名する。

令和3年5月22日

議事録署名人(代表理事) 前川阿紀子 ㊞

議事録署名人(監事) 森垣学 ㊞